体育「ソフトボール」 ルール

南足柄市立岡本小学校

本ルールは「神奈川県親子ミニソフトボール大会」の競技規則を小学校体育用に一部変更したものであり、せまい競技場で、柔らかい素材の用具を使用して安全に楽しくソフトボールを行うためのものである。

1. 競技場
   1. 塁間は14m、投捕間は8m。
2. チーム編成
   1. 両チーム同数を基本とする。
      人数差のある場合は、打撃の不振だった子にもう1度チャンスを与え打撃人数を合わせる。
   2. 捕手以外のプレーヤーはフェア地域のどこを守ってもよい。
   3. 選手の交代は自由とする。（無通告でよい）
3. 用具
   2. ボールはミニソフトボール2号球、バットはウレタンバットを使用する。
   3. グラブやヘルメットを使用してもよい。
4. ルール
   1. 1試合同イニングの表裏の攻撃で得点を競うものとする。
   2. 選手が全員打ち終わったら、攻守交代をする。
   3. 四球と死球はなし、三振はあり。バントはなし。
      三振の場合はアウトにはせず、ただちにティーバッティングを行ってゲームを続ける。
   4. 打者が投球を打たなかった時は、ストライクとする。盗塁はなし。
      （投手の手からボールが離れた後、リードすることができる。）
   5. 各塁、走り抜けることができる。
      （塁間の線を越えると進塁するとみなし、各塁共に1塁と同様にフォースプレイで判定する。）
      （ただし、飛球（含ライナー）を捕球された場合は例外とし、安全に帰塁することができる。）
   6. 悪送球についての進塁は、ワンベースまでとする。
   7. スライディングは禁止とする。
   8. 投手は投手板に軸足を置き、一歩を踏み出して投球する。
   9. 投手は攻撃チームから出し、打者が打ち易いボールを投げる。（守備には参加しない。）
   10. タッチアップはなしとする。
   11. その他の事については、オフィシャルソフトボールルールに準ずる。